

[参考]

1 千葉県の梨の全国的な位置付け（令和3年産）

千葉県の梨は、産出額・生産量・栽培面積ともに全国順位で第1位となっています。

単位：億円、t、ha

区 分		都道府県別産出額の順位					全 国	千葉県 の順位	千葉県 シェア %
		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位			
日本 なし	県 名	千 葉	茨 城	栃 木	鳥 取	長 野			
	産出額	74	69	54	51	48	693	1 位	10.7
	生産量	20,500	19,100	15,900	11,100	12,000	184,700	1 位	11.1
	栽培面積	1,340	914	735	618	664	10,700	1 位	12.5

資料：農林水産統計

2 千葉の梨の特徴

千葉県は、土壌条件、気象条件に恵まれた梨の栽培適地で、大消費地である東京に近いことが特徴です。

江戸時代より続く千葉県の産地には、長年蓄積された、おいしい梨を作るための栽培技術があり、消費地に近いことから、完熟に近い状態で収穫し、鮮度の良い食べごろの梨をお届けすることができます。

3 千葉県における梨栽培の歴史

千葉県の梨栽培は、江戸時代の1769年に、八幡地方（現在の市川市八幡地区）で、川上善六により広まったと言われています。

川上善六は、1742年八幡地方に生まれ、殖産興業に熱心で、八幡地方にどんな作物が適しているかを探していたところ、美濃国大垣（現在の岐阜県大垣市）で品質の良い梨が栽培されているのを見て、その技術を学び、枝梢を持ち帰って八幡地方に広めました。

八幡地方で収穫された梨は江戸に運ばれ、その品質の高さから高級品としてもてはやされていました。このため、産地は急速に拡大し、江戸末期には関東で最大の梨産地になったと言われています。

4 今年の千葉県産日本なしの作柄

今年は、平年より早い開花となり、天候にも恵まれ、糖度も高く、品質は良好です。

出荷は、7月中旬頃から「幸水」が始まり、「豊水」「あきづき」「新高」「秋満月」と9月下旬頃まで続く予定です。

